

租税実務研究学会第19回大会の御案内

1. 日時：令和5年7月2日（日）10：30～17：20
2. 場所：嘉悦大学C棟301教室（密を避け安全を確保して、対面で実施します）
3. アクセス：下記のURLで地図をご覧ください。

<https://www.kaetsu.ac.jp/access/>

4. 大会プログラム

時 間	事 項		
10：30～11：20	学会賞選考委員会（議長：菊谷正人（法政大学名誉教授））		C棟305教室
11：20～12：10	理事会（議長：菊谷正人（法政大学名誉教授））		C棟305教室
12：10～12：50	休 憩		
12：50～13：30	会員総会（議長：井上行忠（嘉悦大学教授））		C棟301教室
	研究報告（30分）および討論（15分）		C棟301教室
	報告論題	発表者	司会者
13：40～14：25	1「地方企業課税の地方原則について」	加納輝尚 （昭和女子大学教授）	長島 弘 （立正大学教授）
14：30～15：15	2「贈与税における暦年課税と相続時精算課税の比較検討」	一由俊三 （税理士）	
15：15～15：20	休 憩		
15：20～17：20	3 「シンポジウム：贈与税の暦年課税と相続時精算課税に関する税務問題」 コーディネーター：依田俊伸（東洋大学客員教授） ディスカッサント：肥沼 晃（税理士） 二宮英徳（税理士）		
18：00～20：00	懇 親 会		

※ 非会員の方には、資料代等として1,000円を負担して頂きます。

本大会は、東京税理士会の認定研修に該当します。